

(様式第9)

徳大院総第0011号
平成19年10月2日

厚生労働大臣 舩添 要一 殿

徳島大学病院長 香川 俊 様

徳島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	62.5人
--------	-------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	170人	179人	313.9人	看護業務補助	35人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	102人	80人	151.4人	理学療法士	8人	臨床検査技師	47人
薬 剤 師	22人	11人	33.0人	作業療法士	5人	衛生検査技師	1人
保 健 師	1人	0人	1.0人	視能訓練士	2人	その他	0人
助 産 師	24人	2人	25.8人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	454人	33人	481.8人	臨床工学技士	5人	医療社会事業従事者	3人
准看護師	6人	3人	9.0人	栄 養 士	1人	その他の技術員	27人
歯科衛生士	6人	5人	9.8人	歯 科 技 工 士	6人	事 務 職 員	95人
管理栄養士	6人	2人	7.5人	診療放射線技師	30人	その他の職員	0人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めなくて記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	560.3人	0人	560.3人
1日当たり平均外来患者数	1,245.3人	370.3人	1,615.7人
1日当たり平均調剤数	入院 390.1 剤	外来 257.9 剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱の患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取り扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	0人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	0人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	0人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	0人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	0人
・人工中耳	有・無	0人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	0人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	0人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤体制遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	0人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	0人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	0人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	0人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	0人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	11人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	0人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA検査	有・無	0人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	0人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	0人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	0人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	0人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	0人
・抗がん剤感受性試験	有・無	0人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	0人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	0人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	0人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	21人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	0人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	15人
・成長障害のDNA診断	有・無	0人
・生体部分肺移植術	有・無	0人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	0人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	4人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	0人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	0人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	0人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	0人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・無	2人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	13人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経編成疾患のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・固定腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	<input checked="" type="radio"/> 有・無	7人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input type="radio"/> 無	1人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血肝細胞移植	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input type="radio"/> 無	2人
・末梢血管細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・自己腫瘍(組織)を用いた樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	1人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節症の補綴学的治療	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・エックス線透視下非観的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	0人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人
胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	0人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
インプラント義歯	有・ <input type="radio"/> 無	0人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	0人
人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	0人
歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	0人
抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	0人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	0人
活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	0人
末梢血管細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	0人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
超音波骨折治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
眼底三次元画像解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	600人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
X線CT診断装置及び手術顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	0人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	186人	・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	5人
・多発性硬化症	25人	・ウェゲナー肉芽腫症	4人
・重症筋無力症	33人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	4人
・全身性エリテマトーデス	79人	・多系統萎縮症	10人
・スモン	0人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	3人
・再生不良性貧血	9人	・膿疱性乾癬	5人
・サルコイドーシス	322人	・広範脊柱管狭窄症	3人
・筋萎縮性側索硬化症	20人	・原発性胆汁性肝硬変	2人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	47人	・重症急性膵炎	1人
・特発性血小板減少性紫斑病	16人	・特発性大腿骨頭壊死症	32人
・結節性動脈周囲炎	3人	・混合性結合組織病	15人
・潰瘍性大腸炎	84人	・原発性免疫不全症候群	0人
・大動脈炎症候群	6人	・特発性間質性肺炎	8人
・ピュルガー病	7人	・網膜色素変性症	0人
・天疱瘡	10人	・プリオン病	1人
・脊髄小脳変性症	25人	・原発性肺高血圧症	2人
・クローン病	47人	・神経線維腫症	15人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	33人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	0人
・パーキンソン病関連疾患	38人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	0人
・アミロイドーシス	0人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	3人
・後縦靭帯骨化症	80人	・副腎白質ジストロフィー	3人
・ハンチントン病	0人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	病理部門：剖検CPC32回，生検手術CPC50回	
剖検の状況	剖検症例数 53 例	剖検率 23.87 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助金等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
肺癌転移の臓器微小環境特性から見た分子標的治療法の開発	曾根 三郎	内科	9,500,000	補 委 文部科学省
MSFを分子標的とした口腔癌の浸潤抑制に関する基礎的研究	大江 剛	歯科口腔外科	2,200,000	補 委 文部科学省
腎特異的な形質変換規定因子のクローニングと機能解析	土井 俊夫	内科	1,200,000	補 委 文部科学省
光触媒作用を応用した新たな人工肝補助装置の開発	島田 光生	外科	1,300,000	補 委 文部科学省
骨再生過程における骨髄由来循環幹細胞の役割: parabiosisモデルを用いて	安井 夏生	整形外科	1,200,000	補 委 文部科学省
感染症局所病変の病型決定に関与する宿主遺伝子の探索	伊藤 博夫	歯科	1,600,000	補 委 文部科学省
糖尿病性動脈硬化は歯髄石灰化の誘発因子となるか?	永田 俊彦	歯科	1,600,000	補 委 文部科学省
インプラント周囲炎に対する周囲骨再生療法の開発	市川 哲雄	歯科	1,600,000	補 委 文部科学省
RNAiを用いた顎口腔系の骨格筋量制御法の開発に関する研究	森山 啓司	矯正歯科	1,100,000	補 委 文部科学省
青色レーザーの歯周病原菌増殖抑制効果を利用した新規歯周病治療法の開発	吉岡 昌美	歯科	1,500,000	補 委 文部科学省
オリゴ糖の亜鉛吸収促進作用を利用した味覚障害の治療法の開発: 動物モデル研究	阿部 晃治	耳鼻咽喉科	2,200,000	補 委 文部科学省
矯正用非磁性体金属の開発	菅田 栄一	歯科	1,300,000	補 委 文部科学省
エピジェネティクスを応用した幹細胞の創製とそれを用いた再生医療実現の可能性	長山 勝	歯科口腔外科	2,500,000	補 委 文部科学省
毛髪含有元素分析による金属アレルギー診断法の開発	森木 裕貴	歯科	1,000,000	補 委 文部科学省
携帯型6自由度顎運動測定器の開発応用	重本 修司	歯科	3,300,000	補 委 文部科学省
糖尿病性末梢神経障害で起こる疼痛はNa ⁺ チャネルのクラススイッチによるものか?	野寺 裕之	神経内科	500,000	補 委 文部科学省
functionalMRIを用いた顎機能異常に関する脳機能マッピング	堀内 信也	矯正歯科	500,000	補 委 文部科学省
医学教育コンテンツ作成を行う医療画像3Dシステムの開発	森川 富昭	医療情報部	400,000	補 委 文部科学省
グレリンの特異性を活かした新しい心臓治療法の開発	添木 武	内科	1,400,000	補 委 文部科学省
肺癌微小転移形成に関わる遺伝子の同定とその分子標的制御	柿内 聡司	内科	1,000,000	補 委 文部科学省
DBS埋込電極を用いた体性感覚誘発電位(SEP)の脳深部直接記録	島津 秀紀	神経内科	500,000	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
脾島移植における調節性T細胞による免疫寛容誘導に関する研究	池本哲也	外科	1,300,000	補助委 文部科学省
肺胞II型細胞とKGFによる肺気腫治療の実験的試み—肺気腫自然発症モデルによる—	吉田卓弘	外科	1,400,000	補助委 文部科学省
冠動脈平滑筋細胞のATP感受性K ⁺ チャンネルに及ぼす麻酔薬の影響	河野崇	麻酔科	500,000	補助委 文部科学省
上顎全部床義歯—下顎インプラントの補綴治療ガイドラインの構築	大栗孝文	歯科	1,200,000	補助委 文部科学省
生体環境におけるチタン合金の材質劣化に関する研究	横山賢一	歯科	1,200,000	補助委 文部科学省
サイトカイン徐放型アパタイトScaffoldの作成と骨再建の検討	館原誠晃	歯科口腔外科	1,500,000	補助委 文部科学省
骨止血剤(アパタイトパテ)の生物学的作用の強化ならびに付与に関する研究	桃田幸弘	歯科口腔外科	800,000	補助委 文部科学省
ドラッグデリバリーシステムを用いたレプチンの局所投与による骨折治癒促進効果の検討	工藤景子	歯科口腔外科	1,600,000	補助委 文部科学省
骨組織の成熟過程におけるマスピンの役割に関する分子細胞生物学的研究	徳山麗子	歯科口腔外科	700,000	補助委 文部科学省
非病原性アデノ随伴ウイルスベクターを用いた骨代謝関連因子調節機構の解析	谷本起穂	矯正歯科	900,000	補助委 文部科学省
ケモカインからみた歯周組織破壊におけるリンパ球浸潤メカニズムの解析	細川義隆	歯科	1,400,000	補助委 文部科学省
免疫抑制薬サイクロスポリンAが有する歯槽骨吸収作用の病態解明に関する研究	堀部ますみ	歯科	1,100,000	補助委 文部科学省
下半身陽圧負荷心エコーによる左房—左室連関に関する検討	山田博胤	内科	2,800,000	補助委 文部科学省
コア・カリキュラムに準拠したPBLシナリオ作成システムの構築と評価	能瀬高明	医療情報部	1,600,000	補助委 文部科学省
ブレオマイシン肺線維症モデルにおける分子標的治療薬の抗線維化効果の検討	青野純典	内科	1,800,000	補助委 文部科学省
膵β細胞におけるChREBP蛋白質によるインスリン遺伝子発現調節機構の解明	小杉知里	内科	1,900,000	補助委 文部科学省
ラット進行性腎炎モデルにおけるERK5の役割の検討	漆原真樹	小児科	1,900,000	補助委 文部科学省
うつ病におけるLIM関連遺伝子群の分子医学的検討	伊賀淳一	精神科神経科	2,600,000	補助委 文部科学省
精神疾患と神経栄養因子の分子薬理遺伝学的総合的検討	山内健	精神科神経科	2,100,000	補助委 文部科学省
胎生期肺細胞移植による肺気腫治療の実験的試み	吉田光輝	外科	2,100,000	補助委 文部科学省
インターフェロンによる新たな肝癌細胞着床防止機構の解明	居村暁	外科	1,900,000	補助委 文部科学省
増殖因子によるラット胎仔肺組織移植片の増殖・分化の促進	監崎孝一郎	外科	1,900,000	補助委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
損傷骨格筋における筋線維タイプ移行のメカニズム解明	松浦 哲也	整形外科	2,900,000	補助 委 文部科学省
腱損傷の早期修復を目指して トランスレーショナルリサーチ	浜田 佳孝	整形外科	2,300,000	補助 委 文部科学省
バーチャルリアリティを用いた深部知覚依存症の姿勢制御を獲得する平衡訓練法の開発	大山 晴三	耳鼻咽喉科	1,800,000	補助 委 文部科学省
ミュータンス連鎖球菌のヒト樹状細胞成熟に及ぼす補体の影響	高松 夏子	歯科	2,400,000	補助 委 文部科学省
歯髄炎の病態形成におけるリンパ球浸潤機構の解析	高橋 加奈子	歯科	2,300,000	補助 委 文部科学省
脱メチル化プロモーター融合アクアポリン5遺伝子導入による唾液分泌促進作用	茂木 勝美	歯科口腔外科	2,200,000	補助 委 文部科学省
骨再生医療のための高機能性セラミックス—吸収性多孔質ポリマー複合体の開発	武知 正晃	歯科口腔外科	1,600,000	補助 委 文部科学省
骨再生医療における生体吸収型インテリジェントマテリアルの開発とその機能解析	湯浅 哲也	歯科口腔外科	1,900,000	補助 委 文部科学省
RANKLシグナルを介した関節リウマチ顎関節破壊機構の解明	井澤 俊	矯正歯科	2,800,000	補助 委 文部科学省
レーザー・ドップラー式血流画像化装置を利用した矯正学的評価法の開発	富田 優子	矯正歯科	2,000,000	補助 委 文部科学省
創傷治癒過程における瘢痕形成メカニズムの解析	高橋 巧	矯正歯科	2,400,000	補助 委 文部科学省
メカニカルストレス応答性遺伝子ペリオスチンの歯周組織リモデリングに果たす役割	藤原 慎視	矯正歯科	2,400,000	補助 委 文部科学省
矯正歯科用チタン合金の水素脆化について—治療の効率化と安全性の向上をめざして—	金子 和之	矯正歯科	2,700,000	補助 委 文部科学省
カルシウム置換を応用した亜鉛徐放性生体機能材料の創製	辻 けい子	矯正歯科	2,500,000	補助 委 文部科学省
急速アパタイト転換型リン酸カルシウムセメントの生活歯髄切断法への応用に関する研究	木村 奈津子	小児歯科	2,100,000	補助 委 文部科学省
歯の大きさに関する遺伝的要因の分析	阿部 洋子	小児歯科	3,200,000	補助 委 文部科学省
薬物誘発性歯肉増殖症の遺伝子リスクファクターの検索	和田 智恵	歯科	2,700,000	補助 委 文部科学省
ラーネレフォーセンスが有する酵素を分子標的とした治療法開発のための基礎的研究	玉谷 香奈子	歯科	1,200,000	補助 委 文部科学省
日本人歯周病患者の遺伝子多型に基づく感受性検査および診断の確立	永田 俊彦	歯科	9,800,000	補助 委 文部科学省
骨格系のホメオスターシス維持と病態発症に関わる分子制御機構の解明と治療法の開発	松本 俊夫	内科	11,100,000	補助 委 文部科学省
頭蓋顎顔面骨格先天異常に対する新規治療法開発と実用化への基礎的研究	森山 啓司	矯正歯科	15,000,000	補助 委 文部科学省